RIPPLE SAILING CLUB
NO.81

月刊１９８９・６.１５

RIPPLE

（発行）　500円
リプル・セイリングクラブ
〒238-03
神奈川県横須賀市長井２−１１−１
℡　0468−57−1711

今月のリプルニュースは、急[illegible]長浜がホスト役をつとめる事になり[illegible]クチャいそがしく遅れました。ハイ!!

恒例ヨット駅伝　来年は頑張ろうぜ!!

去る６月１８日（日）途中から小雨振るあいにくの天候の中、恒例のヨット駅伝がここ長浜で参加選手１２０名、（６スポット１５チーム）により行われました。

予定では、逗子海岸と言うことになっていたのに、海の家がいつもより早く開業するので、急きょ長浜に変更になっての開催でした。

このスポット対抗駅伝ヨットレースは今回で５回目を数える事になり、最初の頃の駅伝レースは、浜から浜へ移動するという形態でしたが、３回目より沖に設けた３カ所のブイを回り、また陸上に設けたブイを人力で運んでタスキリレーを行うという形になりました。

過去５回の内最高の成績が総合３位を取っているものの、ここ最近はちょっと低迷しております。

そんな中、今年こそはという思いで、リプルからは3チーム１８名の選手団が出場致しました。

１１時ジャスト、ルマン式のスタート方法で一斉に１２０名の選手がどとうのごとく歓声ををあげ、水辺に向う光景はものすごいものがあり、また、艇を押しやるときガツ、ガツ！という艇と艇が興奮のあまりぶつけてしまう鈍い音も聞こえたりして、見ている者にとっては、”すげーや！！”の一言につきます。

又、なんといってもハイライトの見物は陸上マークを回航するときです、別名喧嘩みこしレースと呼ばれるのがよく分かります。

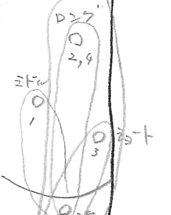
かけ声と一緒に、なんだかわけの分からぬ罵声とかが飛び交うなか、自分のチームの艇を８名で運搬する光景は、気迫がはいる光景です。

我がリプル３チームは第１レグより苦戦を強いられ、そのまま最終４レグまで順位が上がらず、みんな頑張ったのにちょっと残念な成績に終わり、またもや優勝は来年に持ち越されてしまいました。

そんな中、ハイムルブシ２名ペアでご招待の優勝賞品は、苦節５年のお隣ファーイーストＣチームの手中に納まったのでした。

結果は、ごらんの通りです。

順位	チーム名	1レグ	2レグ	3レグ	4レグ
1	ファーイーストC	3	1	1	1
2	オーシャンビューB	7	3	3	2
3	ハヤマセーリングB	6	5	5	3
4	ハヤマセーリングA	1	2	2	4
5	オーシャンビューA	8	7	6	5
6	SS100A	2	4	4	6
7	野比ヨットクラブ	4	6	7	7
8	SS100B	11	11	8	8
9	ファーイーストA	5	8	9	9
10	リプルA	10	10	10	10
11	ファーイーストE	9	9	11	11
12	リプルB	13	12	12	12
13	ファーイーストD	12	13	13	13
14	ファーイーストB	15	15	15	14
15	リプルC	14	14	14	15


ロング
2,4
ミドル
1
ショート
3
浜

参加者の皆さんどうもご苦労様でした。

なお、今回のレースの模様は　ONandOF（F）にて近日放映予定になっております。

Aチーム　長谷川(哥)、山田、長谷川(丈)、長谷、大峯、大木、白石
Bチーム　高橋、椿、吉田、竹田、小林、牧野、藤村
Cチーム　NTT通研ヨット部代表、→もっと練習しましょう!!

1.（神宮司
　　宮地
2.（正村
　　斉藤
3.（阪上
　　西尾(女)
4.（平居
　　池田

出艇場所が変わります(7月1日より)

うっとうしい梅雨の中、長浜海岸はすでに夏の準備が始まっております。

そうなんてす、あのどこかの国の難民キャンプの様な海の家が建ち始めました。

営業は7月1日（土）から8月31日迄となりますが、まさにヨット、ウインド受難の季節になっちゃうんです。海岸は海の家でびっしりになり今までのように中央から出せなくなります。

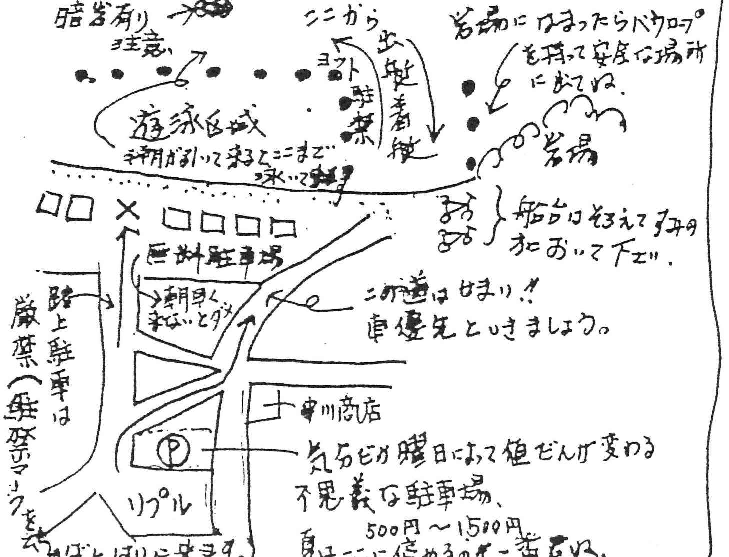
そこで、幾つかのお願いです。

海までは裏道を通って行き、海に向かって右端じからの出艇となるわけですが、海に出るまでの裏道は車がやっとスレ違う位の幅しかなく、地元住民にしてみたらヨット、ウインドを積んだのろのろ移動する船台はただただ、邪魔物にしか写らないわけです。そこで、良識ある我々セーラーは、車と鉢合せになったりしたときは、”ドーモ！”の一声と共に民家の空き地にそれて車を先に行かせてあげましょう。

また、浜では使用済みの船台は他のスポットの船台と一緒になってもかまいまでんので、通路の端じに並べて置いてください。

遊泳エリアとそうでないエリアは、オレンジ色のブイで仕切られていますので、間違って遊泳エリアに入ってしまったらセーリングでじゃなく人力で速やかに出るようにしましょう。（セーリングで出ようとしてどんどん深みにはまっちゃう人がいますが、自分の技術を早めに認めてスピーカで放送されないようにしましょう。）

そして、真夏の長浜の出艇方法はちょっとテクニックが必要ですが、月刊　RIPPLE　Vol．57を参考にしてください。


暗岩有り
注意
ここから
ヨット
出艇着艇
駐禁
遊泳区域
潮が引いて来るとここまで泳いで来ます
岩場にはまったらバウロープを持って安全な場所においてね。
岩場
船台はそろえて右端のおいて下さい。
無料駐車場
朝早く来ないとダメ
この道はせまい!!
車優先といきましょう。
十
中川商店
路上駐車は厳禁（駐禁マークをしばしば見ます。）
Ⓟ
気分とか曜日によって値だんが変わる不思議な駐車場、
500円〜1,500円
夏はここに停めるのが一番安いね、
リプル

チャレンジニッポン1991じゃなく1992になりそうですね　やいマイケル　いいかげんにしろよ!!

ヤマトのメシのブレッキーズが"ウマサ伝・[illegible]"って書いてあるけど味のメーターってあるんでしょうか？

特別講座 ヨットの正しい洗い方（その１）

　この頃になりますと、御無沙汰セーラーがおおくなります。昨年ラックに入れたままなので、かなり汚れています。

御無沙汰セーラーのマスト、ブームはケースにも入れて無くて必ずと言ってよいほど汚れています。

その汚れたままで出艇してしまう勇気ある人もいますが、そういう人のセールのラフの部分のマストケースは、真っ黒です。ちょっと出先に洗って行けば真っ白なセールが保持できるんですが。

また、月刊ＲＩＰＰＬＥ Ｖｏｌ．６２の”愛艇の冬眠”で紹介した保管方法をしていない人の艇のマストホールは、砂とか泥が入っていています。そのままマストを差し込むとマストホールは、タック、ジャイブの度にやすりで擦っているような状態になりますので、一応マストホールもチェックポイントです。

　そして、セーリングの後の洗い方です。

まずそれは、浜から始まります。

艇を解装する時に、シートはそれぞれのシートごとコイルして、それをクリュータイとか短いシートでまとめておきます。けっして洗い場で艇を船台の上に置いた状態で、シートをコイルなどしないことです。

そして、心地よいセーリングの疲れの中で、洗い場に着いたら３カ所有る内の自分の一番都合の良い場所で、他の船台の通過に邪魔にならない所にセットします。

まず、コクピットに水が溜りボトムに無理のかからないようにベーラを開けます。（本当に溜めてる人がいるんです）

次に、先ず艤装品から洗って行きます。いきなり艇から洗い始める人がいますが、艤装品に着いた砂でもう一度洗わなくてはなりません。

マスト、ブームなどを先に洗い、デッキの上の邪魔物をなくします。その時洗い終わったマスト、ブームをすぐにラックに入れてしまう人がいますが、艇を入れるとき邪魔になるので近くに置いて、艇を入れてから格納します。

次に、セールです。

両面をきれいに洗ったら、カニンガムを上部にしてセール干し場に干します。そのときの注意ですが風の強いときは、早めに取り込みます。また、乾いているのにいつまでも干している人がいますが、次の人のために乾いたら早めに取り込みましょう。（その時、セール干し場のアップダウンシートはきれいにクリートしておきます。）

　そして、センターボード、ラダー、バテンと洗って行きます。

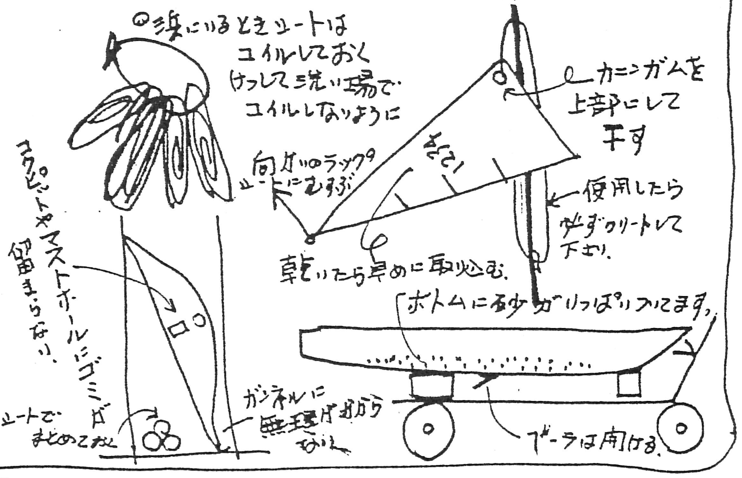
そして、艇を洗います。

メインシートブロック、その他のブロックは念入りに潮だしをし、デッキとかコクピットの砂は霧状にしたノズルでベーラに向かって砂を洗います。

そして、最後にボトムの砂を落とします。シングルの人によくあることですが、ラックに入れるときザザザーと下のスループに砂が落ちることがありますが、そんな事が無いようにボトムも忘れずに洗いましょう。

　よく見かけるのですが、３－５人の人たちのグループで一人は一生懸命洗っているのに残りの人がただ見ているだけのグループが有りますが、洗う人はどんどん洗って、片付ける人はどんどん手伝ってあげて、水道が使用されてない時間を少なくしましょう。

サーこれで、洗い場待ちや船台待の時間が無くなること確実だね！。


◎浜にいるときシートはコイルしておくけっして洗い場でコイルしないように
コクピットやマストホールにゴミが留まらない、
シートでまとめておく
ガンネルに無理がかからない
向かいのラックのシートにむすぶ
カニンガムを上部にして干す
使用したら必ずクリートして下さい。
乾いたら早めに取込む。
ボトムに砂がいっぱいついてます。
ベーラは開ける。

水着 売ってます。早い者勝!!

　彼女が水着にきがえたらという映画をごらんになりましたでしょうか。その話とは全然違いますが、水着を売ってくれないかとうい業者が友達におりまして、当社でも販売窓口に協力することになりました。

メーカー名は今は無きウインドサーフィンスポーツ社の製品です。

価格は６，８００円から９，６００円の物を一律２，５００円だそうです。

物は、ちょっとデザインが古いということですが、ウエットスーツの下に着るのにどうでしょうかということです。

よかったら彼女へのプレゼントにどうぞ。

アフターファイブのヨッテングルーム

[illegible] 開催中!!

職場の仲間が５人集まれば、出張ヨッテングルームのサービスを行なっております。

セーリングのＡＢＣをビデオとテキストでみっちり２時間。その後ヨット談議で冷えたビールなんかいかがですか。（費用１人 ５００円 テキスト付）

アルバイト紹介 小林康人（やすひと）DESU

　谷口さんの紹介でアルバイトにやってきました小林康人です。

ウインドサーフィンとサーフィンをやっています。

高校生の時は長浜でサーファー艇を乗っていて友達とシーボニア、三戸浜、亀城の燈台などに遠乗りをしたり魚の網をマークにしてレースをしたりしていました。高校を卒業してリプルに来る前は、三浦海岸でウインドのスクールをするかたわらファンボードにのっていました。

三浦海岸はあまり波が立たないのでスラロームに乗っていました。

長浜は風が吹くと波も立つのでウエイブに乗りたいと思います。

ウインドで分からないことがあったら聞いてください。

ちなみにヨットは乗った事が無いのでぜんぜん分かりません

おわり

　１カ月前より”のりちゃん”の代わりにヨット降ろし第一人者のスタッフとして頑張っている小林君です。当年取って２１才。ウインドの腕前は、高校３年間ウインドの部活をやっていただけ有って、すばらしいものがあります。

強風の時のファンボードでのジャイブとかウオータースタートとかもこの際、彼の暇なときに教えてもらって下さい。

※７月17日より保管金の振り込み先名が変わります。横信と鎌信の合併の為です。新名は湘南信用金庫です。